

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関に提供しています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 International Survey on Technical Aspects of Laparoscopic Liver Resection-2

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：

熊本大学大学院生命科学研究部小児外科学・移植外科学分野 教授 日比 泰造

診療情報等の提供先：熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科学・移植外科学分野

【研究分担施設・研究責任者】

・別紙参照

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 2014 年 1 月～2018 年 9 月の間に手術を受けられた方
- 2) 受診科：久留米大学病院肝胆膵外科
- 3) 対象疾患名：肝腫瘍と診断された方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【年齢、性別、Child-Pugh スコア、診断名、手術情報（術式、出血量、手術時間など）、合併症、入院期間等）】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究の目的】

上記の診療情報を使用し、“高難度”な腹腔鏡下での肝切除についての国際的な現状把握を目的とした共同研究実施のため

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦 2019 年 12 月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

【問い合わせ先】

研究責任者（使用する情報の管理責任者）：久留米大学医学部外科学講座 教授 奥田康司

問い合わせ担当者：久留米大学医学部外科学講座 安永昌史

電話: 0942-31-7902（内線3541）

E-mail: yasunaga@med.kurume-u.ac.jp

別紙【研究分担施設・研究責任者（国内）】

上尾中央総合病院肝胆膵疾患先進治療センター長	若林剛
藤田医科大学医学部一般外科学講座 教授	守瀬善一
東京医科歯科大学肝胆膵外科 教授	田邊稔
東邦大学医学部一般消化器外科学講座 特任教授	金子弘真
東邦大学医学部一般消化器外科学講座 准教授	大塚 由一郎
大阪市立大学肝胆膵外科 教授	久保正二
大阪市立大学肝胆膵外科 講師	田中肖吾
関西労災病院外科 肝胆膵外科部長	武田裕
大阪市立総合医療センター肝胆膵外科部長	金沢景繁
都立駒込病院肝胆膵外科 医員	大目祐介
岩手医科大学外科 特任准教授	新田浩幸
藤田医科大学病院総合消化器外科 講座教授	杉岡篤
藤田医科大学病院総合消化器外科 教授	加藤悠太郎
久留米大学肝胆膵外科 准教授	安永昌史
慶應義塾大学外科学教室 一般・消化器 准教授	篠田昌宏
国際医療福祉大学医学部消化器外科 主任教授	板野理
国立がん研究センター東病院肝胆膵外科長	後藤田直人
北里大学一般消化器外科 診療教授	隈元雄介
和歌山県立医科大学第2外科 講師	上野昌樹
倉敷中央病院外科 医長	橋田和樹
神戸大学肝胆膵外科 特任教授	木戸正浩
静岡県立静岡がんセンター肝胆膵外科 医長	岡村行泰
福山市民病院外科 診療部次長	貞森裕
名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 教授	瀧口修司
兵庫医科大学病院 肝・胆・膵外科 教授	波多野悦郎
福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学講座 教授	丸橋繁
独立行政法人国立病院機構埼玉病院 外科部長	早津成夫
奈良県立医科大学 消化器・総合外科 学内講師	野見武男